

# 令和2年度 第1回資料館運営委員会資料

<協議事項>

## 令和2年度 資料館事業計画 (案)

### 1 展示及び展覧会

#### (1) 企画展

①ミニ展示 2回くらいロビーを使い展示

7月～8月 「寄贈民具類・岩石展」

令和元年6月から令和2年6月までに寄贈された什器、民具、岩石などを展示

10月～2月 「松川町の御柱展」「上片桐駅100年の歴史展」

「松川の災害の歴史展～36 災害 60 周年～」のいずれかを予定

#### (2) 特別展

①「素敵な仏画と縁起絵展 伊勢神宮奉納画家 松尾隆康作品展覧会」

本年度も展示申し込みがありそうなので、申し込み次第計画する。(1月頃)

②松川町文化協会へ呼びかけて、申し込みがあり次第展示スペースを貸与

※他団体にも随時声掛けをしていく

※公民館展示スペースとの連携

※10月23日～25日に開催予定の文化祭と連携し貸し出しを予定

#### (3) 常設展示の一部展示替え

①近代資料の改訂(統計)

林業の写真を拡大

工業・商業の統計を最新のものに更新

②民俗資料の展示及び配置替え

収蔵庫に所蔵している民具を出して入れ替えたり、展示配置を替えたりする。

## 2. 教育普及・学習援助

### (1) 中学生の職場体験学習援助（日程は未定）

ボランティアも必要に応じて、お願いをしていく

### (2) 小・中学校の地域学習援助、教職員の地域教材作成援助

小・中学校の社会科学習、総合的な学習での地域素材等を整備し、学習援助できるようにしていく。

### (3) 公民館の地域学習・講座との連携

①「地域を知る講座」～松川町の昔のくらし～

### (4) 児童・生徒ふるさと学習副読本『ふるさと 松川町』の活用

①チャンネルユーと協力した番組作成による紹介

5月2日～ テレビでまなぼ「天竜川の石ころ観察」

副読本を参考に天竜川の石を分類し、どうやって石ができたのか、どこから流れてきた石なのかを解説した。コロナの影響で休校になった子どもたちに向けて教育番組を作成。

5月10日～ テレビでまなぼ「松川北小学校の歴史」

テレビでまなぼ「松川中央小学校の歴史」

中央公民館館長の山崎氏が松川町の小学校の歴史について紹介

8月4日～ 知っとる？「副読本を活用したフィールドワーク 地質学編」

副読本の地質学分野を編纂された坂本正夫先生に副読本の内容についてフィールドワークをしながら解説してもらう。

### (5) 地域からの要請に応えていく

①古町地区 八幡大神社 俳額調査協力

古町八幡大神社に奉掛されている明治時代の俳額について古町を愛する会、古町自治会と協力し調査を行う。

### 3. 広報活動

- (1) 松川町ホームページで企画展・特別展などについて随時掲載し広報を行う。  
松川町ホームページに掲載されていた松川町の文化財の紹介ページについて、解説と掲載写真の更新を行った。また松川町の山城の紹介に宮坂武男氏作の推定縄張り図を掲載した。その他松川町の歴史、文化財に関心を持ってもらえるよう更新を行っていく。
- (2) 「公民館報」に掲載 「松川町今昔 ～資料館だより～」  
資料館所蔵の史料をもとに、松川町のいろいろなことを紹介していく。

### 4. その他

- (1) 収蔵史料の整理（収納庫の整理）  
寄贈・寄託史料のうち未整理のものを整理して目録化する。  
役場史料（公文書）の保存・公開について、総務課と連携して考えていく。
- (2) 副読本の発刊・販売
- (3) 文化財防火デー（令和3年1月）
- (4) 各種問い合わせへの対応
- (5) 他団体との連携
  - ・松川町史学会と連携
  - ・松川町文化協会との連携
  - ・信州ミュージアム・ネットワーク「信州と遊ぼう！」企画協力  
内容を変更してオンラインでできる企画に協力をしていく。